

第12号(平成29年7月3日)
発行: 嘉久志まちづくり推進協議会広報部

かくし

江津市立 嘉久志地域コミュニティ交流センター

嘉久志まちづくり推進協議会

会長就任のご挨拶

会長 堀川 哲朗

この度、船津会長の後任として新たに会長の重責を担うことになりました。このような大任が務まるかどうか不安で一杯ですが、皆様方のご協力をお願いしながら精一杯頑張っていきたいと思っております。よろしく願います。

さて、まちづくり推進協議会は、平成二六年四月に発足し、四年目を迎えました。発足当初は戸惑いもありましたが、「日本一住みやすいまち 住みやすいまち、嘉久志町」を目指し、様々な活動を行ってまいりました。地域美化事業としてヒマワリ・ラベンダー・葉ボタン等の植栽、ホテルの復活活動、次世代育成事業として補助金等を活用しながら子供たちの隠岐・海士町との学習交流、また、地域伝統文化関係事

= もくじ =

1 P

☆新会長あいさつ

☆はつらつモデル地区指定

2 P~3 P

☆各部の活動について

4 P

☆嘉久志子ども神楽発表会

☆今後の行事予告

☆香典返し

☆編集後記

別紙

☆今年度の役員・部員紹介

嘉久志の人口・世帯数

人口: 3047人

男: 1422人

女: 1625人

世帯数: 1453戸

(平成29年 6月末)

~ 平成29年度 ~

嘉久志の主な行事予定

◎納涼大会

8月15日(土)

◎敬老会・子供相撲

9月24日(日)

◎町民体育大会

10月1日(日)

◎文化祭

11月 4日(土)

11月 5日(日)

◎新年互礼会

1月1日(金)

◎交流センター大掃除

12月 17日(日)

業として子ども神楽や相撲の後援等の活動を行ってきました。

これらの事業はまだ緒に就いたばかりですが、今後も継続しながら活動を行っていききたいと思っています。皆様方のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

船津前会長には、発足当初から会長職を快くお引き受けいただき、本当にありがとうございました。今後は健康に留意されまともに、名誉会長として就任いただき、後進のご指導・ご鞭撻をいただきますようお願いいたします。就任のご挨拶といたします。

「はつらつモデル地区」

江津警察署交通課長

竹内 康二

平成二九年四月一五日、嘉久志地域を「高齢者交通安全・防犯はつらつモデル地区」に指定させていただきました。嘉久志地区の皆様には「モデル地区」として、地域を挙げて高齢者を交

通事故や犯罪被害から守る活動を推進していただきたいと思います。

交通事故防止対策としては、夜光反射材の着用を促進していただくとともに、家族や地域ぐるみで、高齢の方に対して交通安全を呼びかける等の活動が重要となります。

また、振り込め詐欺等の犯罪被害防止については、「自宅の電話留守番電話にする」「相手を確認してから電話に出る」等といった対策を、地域全体で取り組んでいただきたいと思います。



《事業報告》

第一三回リレー振興会

四月三〇日(日)、今回は二部構成で、一部は、未来創造委員会の中学生を講師に、「私の見た隠岐海士町」と題して、昨年の活動を報告してくれました。この四月から高校生になった〇君も駆けつけてくれ元気な姿を見せてくれました。今後の活躍が楽しみです。

二部では、まず、ピアノとフルートの演奏をしていただき、それにあわせて会場の皆さんと一緒に三曲歌いました。その後、「ザ・スペシャル坊ズ」ライブが始まりました。

メンバーの皆さんが島根県内のお寺の住職さんなので、会場の皆さんと今日出逢えた「縁」を大切に、感謝して・・・のりのりのリズムで素敵な演奏をしていただきました。



あたたかい雰囲気の中でのライブ！
僕たちも楽しかったです！by坊ズ

《中村英晴さんからのメッセージ》

大田市からザ・スペシャル坊ズのライブを聴きに伺いました。なにより一部の未来創造委員会の活動報告とその取り組みに感銘を受けました。次世代に向けて、中学生が主体となる取り組みは素晴らしいと思いました。

二部では、まず、ピアノとフルートで会場の皆さんと一緒に和やかに馴染みのある歌を歌った後、ザ・スペシャル坊ズの楽しいライブ。とても貴重な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

第三回「展」かくし

教養部長 田中 睦次

今年も皆様のおかげで五月二〇・二一日(土・日)に開催することができました。

初出品も多くあり、地域の皆さんの底力を強く感じました。人気ナンバーワンはかわいい手作り人形でした。今回初めてコレクション(栓抜き)の出品があり、楽しませてもらいました。次回からは、コレクションも募集し、より親しみのある「展」にしたいと思っています。第四回もよろしく願います。

《アンケートから》

◎作品の配置がよく工夫されていて、鑑賞しやすいです。とても明るい雰囲気、たくさんの方が作品を観に来て

おられ、作品の鑑賞を通して会話はずみ、交流が深まって良いと思います。



おいしいコーヒーとおやつで会話も弾みます。



あらっ！
素敵だねえ。

グラウンドゴルフ大会

五月五日(日)、嘉久志町民グラウンドゴルフ大会が開催されました。お天気も良く、二五名の参加でした。大型連休中にもかかわらず元気に参加してくださり、ありがとうございました。

《結果報告》

- 一位 竹本 恭清
- 二位 安原 良明
- 三位 二本木 さつき

ほんの30分でこんなに
たくさんのごみが・・・



スマイルウォーク

五月二一日(日)、地域の皆さんと一緒にウォーキングや地域の美化活動に参加させていただきました。とても楽しかったです。ビンゴゲーム大会やおやつ交換もあり、名前の通り参加された皆さんと笑顔になれる素敵な時間でした。ありがとうございました。

(江津市健康医療対策課

森脇真理子)



認知症サポーター養成講座

〈認知症サポーター三〇〇人突破〉

厚生部長 佐貫 弘

三月第三土曜日、高角小児童を対象とした嘉久志サタデースクールの開催に併せて実施した「認知症サポーター講習会」に、小学生二四名・大人の方七名の参加がありました。

平成二七年度にスタートして一九回の講習会を実施し、二九九名のサポーターが生まれました。

認知症の方にとって住みやすい町は、すべての人にとっても住みやすい町と言えます。

誰もが住みやすい町を目指して、五月一日(木)に第二〇回の講習会を、各部の新役員さんを対象に実施し、とうとう三〇〇人を突破しました。三〇〇人目は山藤克己さんです。三〇〇人突破を祈念して、三〇〇人目の認定書と花束、オレンジリングを送りました。今年度も継続して実施して参ります。まだ受講していらつしやらない方は、ぜひ講習会においでください。

一時間三〇分の講習会です。映画を見たり、お話を聞いたり、あつという間に時間が過ぎます。

受講されれば、認知症への考え方が変わり、かわり方が変わります。誰もが住みやすい嘉久志町に変わっていきます。

認サポ！記念すべき
300人目達成！



まずは認知症への理解を
深めましょう。

《環境防災部 お知らせ》

環境防災部長 小林 慎 宜

あなたの命を守る警報器

一〇年経ったら取りかえろ

住宅用火災報知器の設置が義務付けられて一〇年が経過しようとしています。平成一八年六月に取り付けられた「新築住宅用火災報知器」電池などの交換時期が来ています。

各家庭で点検、または購入された電気店などにご相談下さい。

あなたは大丈夫ですか

収まらない特殊詐欺

最近、ひとり住まいの方のご自宅を訪問すると、「古着・履かなくなった靴・貴金属はありませんか？」などの電話がかかってくるという話をよく聞きます。

また、商品販売の勧誘を断るつもりで「結構です」と返事をしたところ、相手は、了解されたと思い次から次と賞品を届けてきたということも聞きました。拒否するときは「要らない」とはっきり伝えましょう。

甘い話には必ず落とし穴があります。「分からない電話」にはでない。一人で考えず、家族・親族・警察等に相談して、詐欺などの犯罪被害に遭わないようにしましょう。

《新川にホタルを》

事業部長 堤 正博

「ホタルと花いっぱい運動」の一環で、新川にホタルを復活させる取り組みを行っています。ホタルの餌である川二ナの放流もしています。

二月二六日には、島根自然と環境財団の環境アドバイザー錦織文子さんを講師に招き、「家庭排水問題から水環境の再生を考える」をテーマに講演していただきました。

有機微生物(EM菌)による生活排

水浄化を推進し、新川をかつての清流に戻し、ホタルの舞うふるさと嘉久志にしようと思っています。

それに先立ち、新川の水を採取しBOD(生物化学的酸素要求量)を測定しました。

島屋谷付近の水は一リットル中〇・六mg、押越屋店前の水は〇・九mg以下です。ちなみに、日本一の清流四万十川・高津川などは〇・五mg以下です。

今後も生活排水浄化運動を続け、新川でホタルが飛び交うようになつたら、また水質検査をしようと思います。



◎結成四五周年記念

嘉久志神楽子ども会発表会

《てあひさつ》

嘉久志神楽子ども会代表

吉本 由代

私たちは昭和四十七年、嘉久志町の秋祭りを盛り上げるために結成し、昭和五十一年に町内の皆様のご協力により神楽衣装を新調していただき「嘉久志公民館神楽子ども会」として再発足、公民館の活動団体として地域のイベントで神楽上演を行ってまいりました。

平成二五年に公民館がコミュニティ交流センターに変更となったため、「嘉久志神楽子ども会」と名前を変えましたが、今までと変わらず郷土芸能である神楽を通して、『豊かな心、譲り合いの心、郷土を愛する心』を育み、地域に根付いた活動を目指しております。

現在の団員は園児から中学生まで、住んでいる町も様々です。活動としては、嘉久志地域コミュニティ交流センターの行事参加が主ですが、お陰さまでいろいろなイベントに参加させていただいております。

本年四五周年迎えるにあたり、嘉久志まちづくり推進協議会様、大和証券福祉財団様のご協力を得て、団幕を新調させていただきました。日頃お世話になっている方々への感謝を込めて、

新演目『頼政』の新たな役にチャレンジしている子供たちの姿と新しい団幕のご披露をさせていただきたいと発表会を開催する運びとなりました。

特別ゲストとして、都治神楽社中こども、嘉久志神楽子ども会のOBの皆さんによる『隠れ岩』の上演等、花を添えていただきました。

今後とも引き続きご支援・ご声援を賜りますようお願い申し上げます。



石見神楽の伝統、嘉久志の神楽を継承してください。

たくさんのご声援の中、立派に舞うことが出来ました。



行事予告

今年度も、昨年と同様に様々な行事が計画されています。詳しくは担当の各部から案内されますが、主な行事の日程をお知らせします。

皆さんの予定に組み入れていただき、ふるってご参加ください。

多くの皆さんに参加していただいて楽しみ、交流を深め、一層の親睦がはかれたらと思います。

◎七月一六日(日) 一六時

サマーフェスティバル

(主催：新勇者)

◎八月一五日(火)

納涼大会

◎九月二四日(日)

敬老会

子ども相撲大会

◎十月一日(日)

町民体育大会



《香典返し》

◎嘉久志まちづくり推進協議会

福原 千貴様(故 福原 千登志様)

第一自治会

◎社会福祉協議会嘉久志支会へ

福原 千貴様(故 福原 千登志様)

第一自治会

謹んでご冥福をお祈りいたします
ありがとうございました



《編集後記》

嘉久志まちづくり推進協議会は、毎月一回(第二木曜日)定期的に役員会を開き、各部の活動を中心に「より良いまちづくり」のための協議を重ねています。

広報部は、町民の皆さんにまちづくりの活動・取り組み等をお知らせし、嘉久志の新しいまちづくりにご協力いただきたいと思い、毎月一日の夕方十九時から広報部会を開いて広報誌の編集を行っています。

まちづくりに関するご質問やご提言等ございましたら、事務局の方までお知らせください。

皆さんも交流センター(旧公民館)に足を運んでいただき、いろいろな活動にご参加下さい。

〔広報部：森脇 哲〕